

Abbreviated Translation of JP 4-12944U (Laid-Open No.12944/1992)

21. Utility Model Application Number: U2-54946

22. Application Date: May 25, 1990

23. Laid-Open Number: JP4-12944U

24. Laid-Open Date: February 3, 1992

71. Applicant: Itohki Kosakusyo Co., Ltd. et al.

72. Inventor: Muneya Nisizawa et al.

(Specification)

1. Title of the Invention

Office Automation Table

2. Claims

(1) An office automation table comprising a top plate, a pair of leg members 2 and 2 and wiring ducts 3 and 4 laterally provided between the leg members 2 and 2, said leg members 2 and 2 having wiring holes 5 provided therein so as to be opened in the direction of at least inner side faces of said leg members and said wiring ducts provided at the position where they cross said inner side face openings of said wiring holes.

(2) An office automation table as set forth in claim 1, and wherein said wiring holes 5 extend from said inner side faces of said leg members 2 and 2 to outer side faces thereof.

公開実用平成 4-12944

⑨ 日本国特許庁(JP)

⑩ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報(U) 平4-12944

⑮ Int. Cl.³

識別記号

庁内整理番号

⑬ 公開 平成4年(1992)2月3日

A 47 B 37/00
13/00D 8915-3K
B 8815-3K

審査請求 未請求 請求項の数 2 (全 頁)

⑭ 考案の名称 OAテーブル

⑯ 実 願 平2-54946

⑰ 出 願 平2(1990)5月25日

⑱ 考 案 者 西 沢 崇 爾 大阪府大阪市城東区今福東1丁目4番18号 株式会社伊藤喜工作所内

⑲ 考 案 者 宮 本 薫 大阪府大阪市中央区淡路町1丁目6番11号 株式会社イトーキ内

⑳ 出 願 人 株式会社伊藤喜工作所 大阪府大阪市城東区今福東1丁目4番18号

\ ㉑ 出 願 人 株式会社イトーキ 大阪府大阪市中央区淡路町1丁目6番11号

㉒ 代 理 人 弁理士 柳野 隆生

明 細 書

1. 考案の名称

ＯＡテーブル

2. 実用新案登録請求の範囲

1) 天板と、

前記天板を支持してなる一対の脚板と、
前記両脚板間に横設してなる配線ダクトと、
よりなり、前記脚板に少なくとも脚板の内面側に
開口した配線孔を設けるとともに、前記配線ダク
トを配線孔の内面側開口を横断する位置に設けて
なることを特徴とするＯＡテーブル。

2) 配線孔が脚体内面側から外面側へ貫通してなる 実用新案登録請求の範囲第1項記載のＯＡテー ブル。

3. 考案の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本考案は、オフィス内等において各種ＯＡ機器
を設置して使用され、これらのＯＡ機器の各種ケ
ーブル、コード、又は電話線等を配線可能として
なるＯＡテーブルに関するものである。

〔従来の技術〕

この種のOAテーブルにおいては、このテーブル天板下方空間に該天板上で使用される各種OA機器のケーブル、コード等を配線するための配線ダクトを設けてなるものがある。そして、前記配線ダクトへのケーブル等の配線は、テーブル脚板を貫通する配線孔を設けて外部からこの脚板の配線孔を経て天板下方の配線ダクトへ取出したり、又は脚板内に縦方向の配線ダクトを設け該縦ダクトの下端開口部から脚板内を通して前記脚板内面に設けた配線孔から天板下方へ取出すようにしている。

〔考案が解決しようとする課題〕

しかし、前記のような従来のOAテーブルにおいては、テーブル天板下方に複数の配線ダクトを設けた場合には、脚板にそれぞれの配線ダクトに対応する配線孔を設ける必要があり、配線孔の数が多くて脚板の構造が複雑であるだけでなく、脚板が強度の低下し、更には配線孔を脚板外面まで貫通して設ける場合には脚板外面側に多くの配線

孔が露出して外観上も好ましくなかった。

本考案は上記の問題に鑑み、天板下方空間に配線用のダクトを設けてなるOAテーブルにおいて、該OAテーブルの脚板に設けられ前記配線ダクトへ連通する配線孔の数を減らすことにより、脚板の構造を簡略化し、且つ脚板強度の低下を防止するとともに、外観を損ねることのないOAテーブルを提供せんとするものである。

〔課題を解決するための手段〕

本考案に係るOAテーブルは上記の目的を達成するために、天板と、前記天板を支持してなる一対の脚板と、前記両脚板間に横設してなる配線ダクトと、よりなり、前記脚板に少なくとも脚板の内面側に開口した配線孔を設けるとともに、前記配線ダクトを配線孔の内面側開口を横断する位置に設けて構成してなる。

〔作用〕

本考案に係るOAテーブル上記の如く構成してなり、両脚板間の配線ダクトへ外部からケーブル等を配線するには、配線孔の脚板における外面側

開口部、又は脚板内に適宜設けられる縦ダクトから脚板内を通過して該脚板の内面に開口した前記配線孔から該配線孔を横断する位置に設けた配線ダクトによりそれぞれ上下に区画される配線ダクト内又は該配線ダクトの下方空間へ選択的に取り出す。

(実施例)

以下、図面に示した実施例に基づき本考案を更に詳細に説明する。

第1図は本考案に係るOAテーブルの一実施例の斜視図であり、第2図はその正面図、第3図は同じく側面図であり、図中、符号1は天板であり、2, 2は前記天板1の下面に固着した1対の脚板、3, 4は前記両脚板2, 2間に横設した配線用の横ダクト、5は前記脚板2に設けた配線孔、6は前記上下の横ダクト3, 4の両側に取り付けてなる点検扉であり、又、図中7は前記天板1に設けたコード取出口カバー、8は前記脚板2下端面に設けたアジャスターボルトである。

前記配線孔5は、この実施例では脚板2の内面

側から外面側へ貫通して設けられ、その内面側開口部5aには保護キャップ51、又、外面側の開口部5bには保護キャップ51と保護キャップ52を重ねて取付けている。又、脚板2の内部には前記配線孔5に対応する位置に開口93を形成した縦補強板9を内装して上下方向に配線用の縦ダクト91を設け、該縦ダクト91の内面側開口部にはダクトカバー92を着脱自在に取付けてなり、この縦ダクト91は前記開口部93で前記配線孔5に連通している。

前記配線用の横ダクト3、4は、図例の如く天板1下方空間における略中央部に取付けてなり、作業者が天板1を挟んで両側から天板1に向かって作業することができるように構成してなり、これらのダクト3、4は水平基板34(44)両側に縦片31(41)を立設した断面略U字形に形成し、ダクト支柱11の上下に横ダクト3及び4を配設してその端部を支柱11へ固着し、これを、前記上横ダクト3の基板34が前記脚板2に設けた配線孔5における上下方向の略中心部を横断する高さで両側脚板2内面に取り付けたスライド金具12へ上方から前記

ダクト支柱11に取付けたスライド受金具13を挿着することにより両側脚板2, 2間に上下の横ダクト3, 4を取付けている。そして前記横ダクト3, 4の両側面には、点検扉6, 6を着脱自在に取付けている。この点検扉6の取付構造は、第6図、第7図に示すように横ダクト3(4)の基板34(44)両側の縦片31(41)上端縁に折返し片32(42)を形成し、ダクト支柱11へ当接する該折返し片32(42)の端部に切欠部33(43)を設ける一方、点検扉6の周端部の立上片61部分の上下に係止部62, 62を設け、この係止部62を前記横ダクト3, 4の折返し片32, 42の端部に形成した切欠部33, 43に係止することにより、横ダクト3, 4の側面に点検扉6を着脱自在に取付けてなるものである。

上記のOAテーブルにおいて、このOAテーブル上で使用されるOA機器等に外部からケーブル等を配線するには、該OAテーブルの外部から脚板2における配線孔5の外側開口部5b又は脚板2内に設けた縦ダクト91を経て配線孔5の内側開口部5aより天板1の下方空間へケーブル等を取

り出す。このとき、上横ダクト3は図例の如く配線孔5の内面側開口部5aを横断してこれを上下に2分する位置に設けてなるから、上横ダクト3又は下横ダクト4の両方へケーブル等を取り出すことが可能であり、各ダクト3、4にそれぞれ配線孔を設ける必要ことなく一つの配線孔5を設けるだけで、上下の横ダクト3、4の両方へ選択的に配線可能であり、脚板2に形成される配線孔の数を減少させて脚板2の構造を簡略化するとともに、多数の配線孔を設けることによる脚板の強度低下を防止し、しかも配線孔5を脚板2の外面側へ貫通して設ける場合にも、脚板2外面の外観形状を損なうことがない。

又、上記実施例においては、配線孔5を両側脚板2の内外へ貫通して設けており、複数のOAテーブルを連設した場合に各OAテーブル間にケーブル等を連続して配線可能であるが、この配線孔5は必ずしも脚板2の外面側へ開口する必要はなく、例えば図例の縦ダクト91の下部から脚板2内を通して配線孔5の脚板2における内面側開口部

5aから天板1下面へケーブル等を取り出すようにしてもよい。又、この配線孔5は左右どちらか一方の脚板2のみに設けるだけでもよい。

又、点検扉6の取付けにあたっては、上記実施例の如く、横ダクト3の折返し片32の端部に切欠部33を設け、点検扉6の周端部の立上片61に係止部62を設けて前記切欠部33に係止するようにしたことから、この点検パネル6の取付けに際して従来の如く取付用ブラケット等の特別な取付部材を必要とせず、点検扉6の取付構造を簡略化してなるのである。

尚、図中符号21は脚板2の上補強杆、22は同じく下補強杆であり、35、45は横ダクト3、4における基板34、44の端部に設けた配線溝、36、46はこの配線溝35、45の開溝縁に取付けた保護キャップ、符号37は前記横ダクト3の基板34の途中に設けたケーブル等の挿通用孔、38は該孔37に取付けた保護キャップ、又、63は点検扉6の立上片61外面に取付けたスライダである。

(考案の効果)

上記の如く、本考案に係る O A テーブルによれば、天板下方空間に設けられる配線ダクトを脚板に設けた配線孔を横断する位置に設けたことから、一つの配線孔から当該配線ダクトの上下のそれぞれの空間へケーブル等を取り出すことが可能であり、脚板に設けられる配線孔の数を減少させて脚板の構造を簡略化し、且つ、配線孔を設けることによる脚板の強度低下を防止するとともに、配線孔を脚板外面まで貫通して設ける場合にも、多くの配線孔が脚板外面露出して外観を損ねることがない。

4. 図面の簡単な説明

第 1 図は本考案に係る O A テーブルの一実施例の斜視図、第 2 図はその正面図、第 3 図は同じく側面図、第 4 図は同じく要部の拡大斜視図、第 5 図は脚板と横ダクトとの取付構造を示す簡略縦断面図、第 6 図は脚板と横ダクトの分解斜視図、第 7 図は点検扉の取付構造を示す要部斜視図である。

1 : 天板、2 : 脚板、3 : 上横ダクト、4 : 下横

公開実用平成 4-12944

ダクト、5：配線孔、6：点検扉、7：コード取
出口カバー、8：アジャスターボルト、9：縦補
強杆、11：ダクト支柱、12：スライド金具、13：
スライド金具受け、21：上補強杆、22：下補強杆、
31：縦片、32：折返し片、33：切欠部、34：基板、
35：配線溝、36：保護キャップ、37：挿通孔、38
：保護キャップ、41：縦片、42：折返し片、43：
切欠部、44：基板、45：配線溝、46：保護キャッ
プ、51、52：保護キャップ、61：立上片、62：係
止部、63：スライダー、91：縦ダクト、92：ダク
トカバー、93：開口。

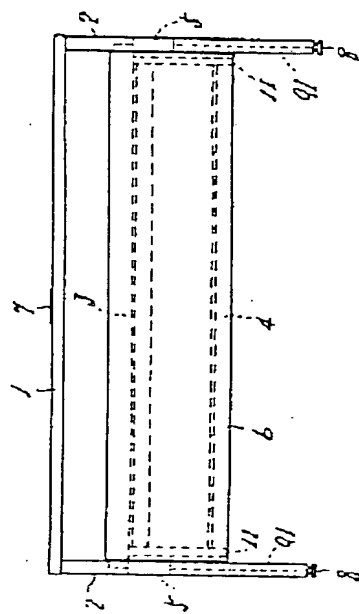
実用新案登録出願人 株式会社伊藤喜工作所

実用新案登録出願人 株式会社イトーキ

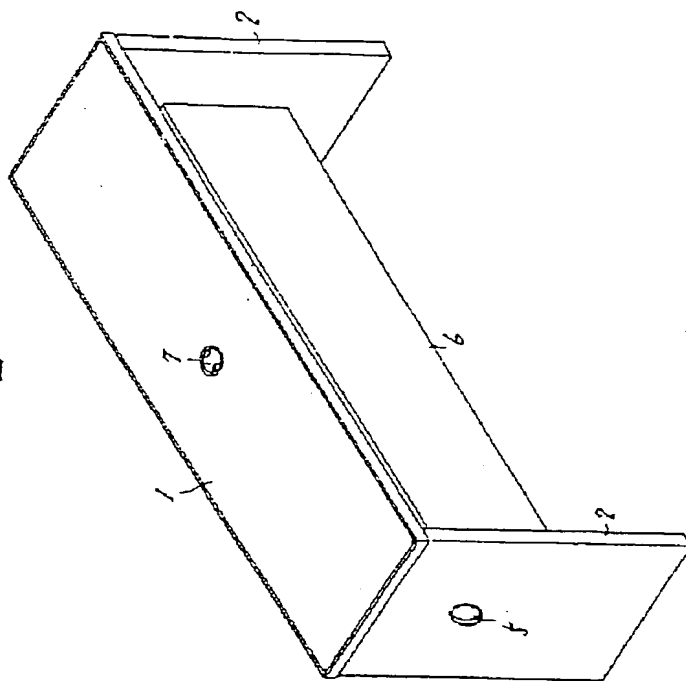
代理人 弁理士 柳 野 隆 生



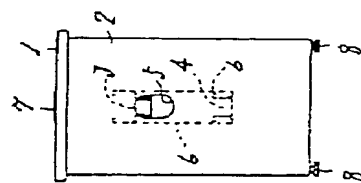
第 2 図



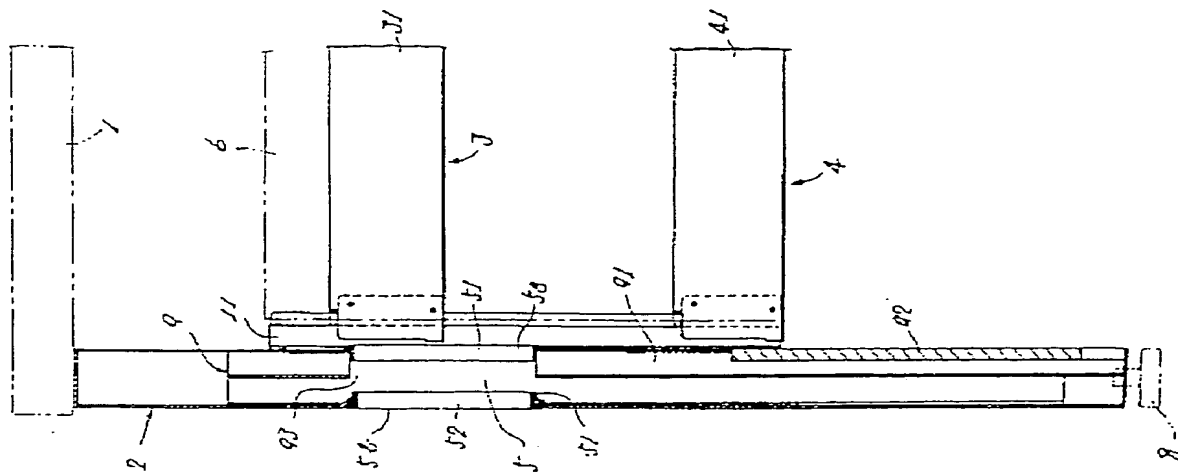
第 1 図



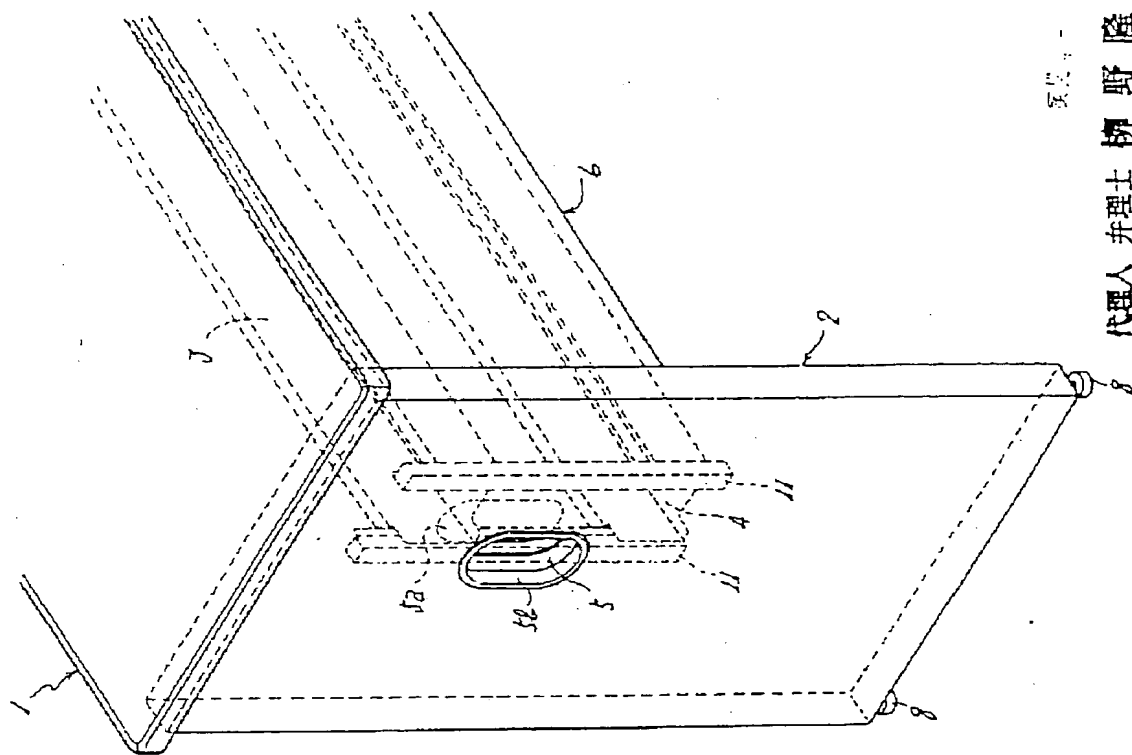
第 3 図



第 5 図



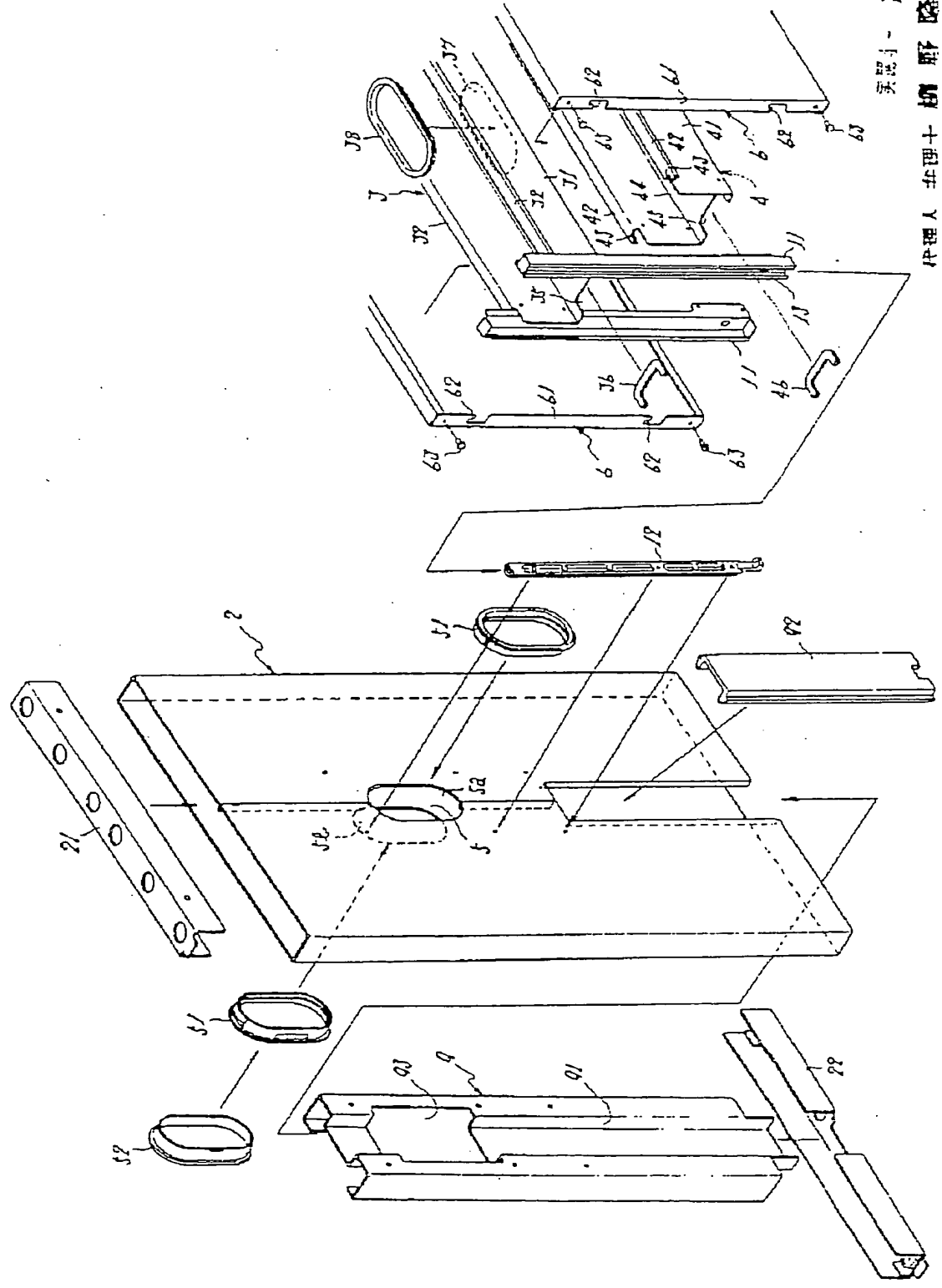
第 4 図



第 4 図

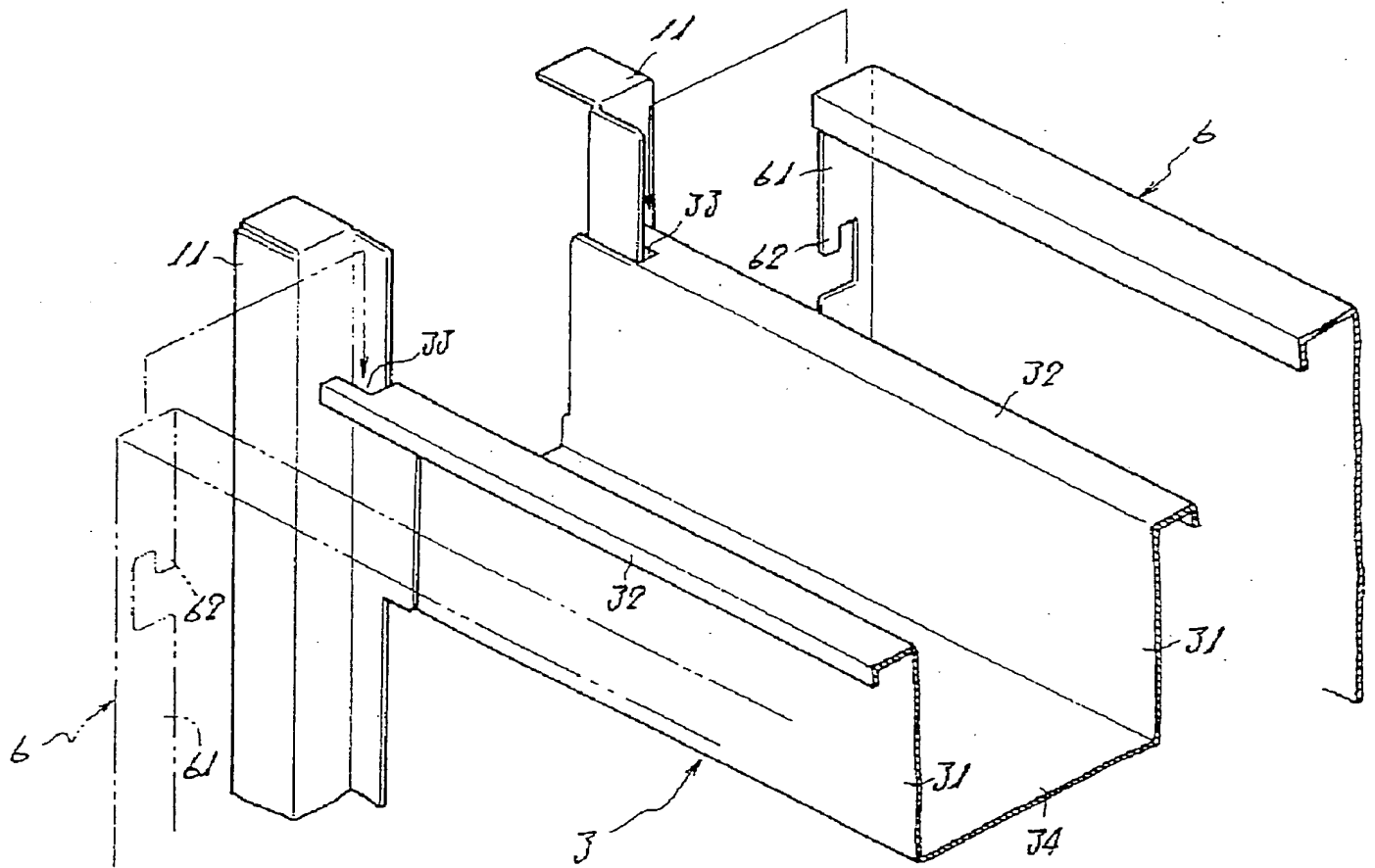
代理人 井理士 柳 野 隆 生

第 6 図



実用平成 4-12944
代理人 森田 隆 生

第 7 図



実開 4—

代理人 弁理士 柳 野 隆 彦

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ **BLACK BORDERS**
- ☐ **IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- ☒ **FADED TEXT OR DRAWING**
- ☐ **BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- ☐ **SKEWED/SLANTED IMAGES**
- ☐ **COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- ☐ **GRAY SCALE DOCUMENTS**
- ☒ **LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- ☐ **REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- ☐ **OTHER:** _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.